

争いや不平等をなくし すべての人が平和で公正な暮らしを

梅田・河副・齋藤・清水

16 平和と公正を
すべての人に



10 人や国の不平等
をなくそう



《目次》

1. なぜ戦争が起きるのか
2. 不平等とは？
3. 国連が争いや不平等をなくすために
している取組
4. 不平等をなくすために私たちに出来る
こと
5. 編集後記

なぜ戦争が起きるのか

世界では、現在も戦争が起こっています。ロシア—ウクライナ間の戦争も約4年にわたって続いています。なぜ、戦争が起こるのか、その原因はいくつか考えられますが、民族、土地、資源、宗教、政治的対立などが主な戦争の原因として挙げられます。

また、「あいつらから領土を奪いたい」というような人間の感情・欲望や「昔の恨みが忘れられない」「敵を合理的に滅ぼしたい」というような人間の知能・知略が戦争の原因となることもありました。話し合いでは解決できない状態になった時に戦争に至るのです。

戦争の具体的な原因として「領土」が挙げられることが多いですが、もし、自国の領土を外国勢力から脅かされても、その人間が腹を立てなければ戦争に発展することはないように思われます。

また、戦争だけでなく紛争も各地で起こっています。

「紛争」とは、経済問題や宗教間のもつれ、文化の違いや民族間の争い、集団心理や環境などによる争い事すべてが含まれています。

世界中で起きている紛争は、大きく分けて5つのタイプがあることがわかりました。

1. 領土をめぐる紛争
2. 国家政府の地位をめぐる紛争
3. 他国の領土や権力を確保し戦略的に展開する紛争
4. 独立や開放を求める紛争
5. 民族紛争



現在、世界のあちこちで紛争が起きていますが、特に、アフリカの紛争は長期間続いているため、世界的に深刻な問題となっています。

世界には、今、この瞬間もどこかで紛争や戦争などの争いごとが起きています。紛争地域で暮らす子どもたちは約4億6,800万人。たくさんの人が争いごとや暴力、迫害で命をうばわれたり、家族を失ったりするなどのつらく悲しい思いをしています。家や財産をなくし、住む場所を追われる人も少なくありません。あらゆる争いごとが、人々の生活や生命を危険にさらすだけでなく、国家間や人々の間に不平等を引き起こすのです。

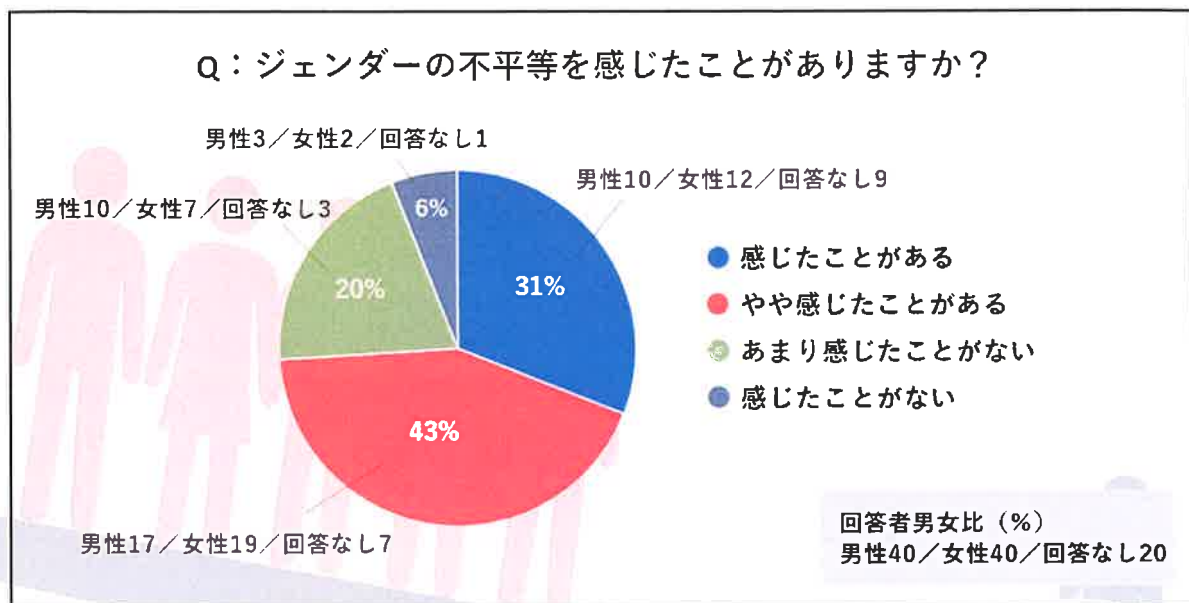
また、世界の難民の数は1億1730万人。69人に1人が家を離れて別の場所に移動しなければいけない状況にあります。

2011年から内戦が続いたシリアでは、多くの人が難民として国外へ避難していました。同じ中東のヨルダンには大きな難民キャンプがあり、難民となった大勢のシリア人が暮らしています。このシリアのほかに、アフガニスタン、ベネズエラ、ウクライナ、スーダンを加えた5つの国が、難民の3分の2以上を占めています。その多くが弱い立場の女性や子どもたちです。

(清水)

不平等とは？

- ・ 不平等というのは「平等でない状態（偏りや差があること）」を指す。
- ・ 不平等とは所得、地域、ジェンダー、年齢、民族、障害、性的指向、階級、宗教を原因としておこる。



(国際連合広報センター「さすてらす」より引用)

前のページで戦争によって不平等は起こると伝えましたが、私たちの身近なところにも不平等はあるのです。

上のグラフは、流通経済大学が全国の高校生(15～18歳)100人を対象に行ったアンケートです。

この調査によると、「不平等を感じたことがある」と回答した人が31%、「やや感じたことがある」と答えた人が43%と、不平等を感じたことがあるという人が全体の7割を超える結果となっていることがわかります。

このように、私たちの身近なところにも「不平等」が存在しているので、みなさんは、不平等を感じたことはありませんか？

ジェンダー不平等だけではなくいろいろな差別や不平等があります。「この世から不平等を無くす」というのは難しいため、身近なところから不平等や差別を無くしていくということを目指せば、いつかきっと平和な社会を実現することができるのではないのでしょうか？

(梅田)

国連が争いや不平等をなくす ためにしている取組

世界には、争いや不平等が数多く存在しています。ですが、世界平和の実現に向けて活動している組織があることを知っていますか。それは「国連」です。6年生の社会の教科書にもでてきます。世界から争いや不平等をなくすうえで、この「国連」についてみなさんには詳しく知っておいてほしいと思います。

国連の正式名称は国際連合といいます。国連とは、国家が集まって話し合い、平和な世界を目指して協力するための組織です。本部はアメリカのニューヨーク市にあり、1945年に設立されました。第二次世界大戦の戦勝国が中心となり、国家が協力して戦争のもととなる貧困を防ぎ、人々の暮らしを安定させること、国と国同士の対立を減らし、友好関係を築くことによって、平和な世界をつくることを目指しています。

平和な世界をつくることを目指す組織、それが国連です。ニュースなどで、その名前を聞いたことがある人もいるのではないのでしょうか。また、国連にはいくつかのきまりがあります。

- ・国連は自身の軍隊を持たない
- ・身体的暴力の脅威にさらされる市民を保護するために武器の使用が認められる
- ・任務を与える場合、国連平和維持要員は自衛の場合のみ武器の使用が認められる

国連は世界平和をめざす組織ですが、いざというときには武器の使用も認められているそうです。国連が武器を使用しなければならない事態がこないように、世界が平和であり続けてほしいと思います。最後に、国連の具体的な取組をいくつか紹介します。

- ・解決を平和的手段によって、正義及び国際法の原則に従って実現すること
- ・平和を破壊するに至るおそれのある国際的紛争または事態の調整
- ・平和に対する脅威の防止及び撤去
- ・侵略行為やその他の平和の破壊行為の鎮圧とそのために有効な集団的措置をとること
- ・平和を破壊するにいたるおそれのある国際的な紛争または事態の調整

このように、国連は平和維持のために様々な取組をしています。それでも、争いや不平等は世界中に数多く存在しているのです。では、平和な世界の実現に向けて、私たちにはどのようなことができるのでしょうか。

(河副)

不平等をなくすために 私たちに出来ること

世界の不平等をなくすために、私たちにもできることはたくさんあります。

①寄付をする

②ボランティアに参加する

③ソーシャルグッドな買い物をする

※ソーシャルグッドな買い物とは、「自分のための買い物が、社会のためにもなる買い物」のこと（フェアトレード製品やフードロス削減品など）

④人や国の不平等について学び、家族や友人などと
そのことについて積極的に話し、考えを広げる

など…

みなさんは、コンビニや赤い羽根共同募金など、寄付をしたことがありますか。世界から不平等をなくすために活動している企業や団体はたくさんあります。例えば、食料品などを届ける子どもの食応援ボックスや学びを支える子ども給付金などがあります。

また、ボランティアに参加することも私たちにできることのひとつです。子ども食堂や子どもバンク、海外ボランティア活動、子どもへの学習支援などです。ぜひ、参加してみてはいかがでしょうか。

中でも、④の「**人や国の不平等について学ぶ**」ということが特に大切だと思います。まず、自分で世界の不平等や差別の現状について調べてみて、人々が協力したり平等に暮らしたりすることの大切さを知ったうえでボランティアに参加した方が、参加する人も助けられる人も気持ちよく過ごすことができるようになるのではないのでしょうか。（齋藤）

参考：セーブ・ザ・チルドレンSDGsメディア、IDEAS FOR GOOD



編集後記

私は「なぜ戦争がおきるのか」ということを調べて、戦争が起こると多くの命や家族、大切なものを奪われ、苦しい思いをする人がたくさんいるということを改めて知ることができました。
(清水)

「不平等」のことを調べてみて、この世には、たくさんの不平等が様々な理由で存在していることがわかり、自分たちの身の周りから不平等をなくしていきたいと思いました。(梅田)

今でも、紛争や戦争が行われていたり、差別やいじめなどがあったり、様々な不平等があったりします。その中で、「国連」という組織が、平和実現のために取り組んでいることを知り、私も平和の実現に向けた取組を少しでもしていこうと思いました。
(河副)

「私たちに出来ること」を調べてみて、自分にできることだけでなく、世界の差別やいじめの現状など、今まで知らなかったことも知ることができ、もっとくわしく知りたいと思いました。そして、それぞれの場所でできる事がたくさんあることに驚いたし、全世界の人々が、その活動を知るべきだと思いました。自分一人の力は小さいけれど、それでも大きな希望になれるのだと感じました。(齋藤)

